## 随意契約結果書

物品等の名称及 び数量	平成24年度 土砂災害防止の広報に係る運営検討及び運営支援
契約担当官等の民が記されている。これでは、おおいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 雲仙復興事務所長 長崎県島原市南下川尻町7-4
契 約 締 結 日	平成24年 4月18日
契約の相手方の 氏名及び住所	特定非営利活動法人 砂防広報センター 東京都中央区日本橋中州4-11日本橋長岡ビル
契約金額 (消費税及び地 方消費税含む)	¥6,814,500-
予定価格 (消費税及び地 方消費税含む)	¥6,814,500-
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備考	

## 契約理由書

1. 業務件名 平成24年度 土砂災害防止の広報に係る運営検討及び運営支援

2. 履行場所 長崎県島原市

3. 契約の相手方 住 所:東京都中央区日本橋中州4-11

会社名:特定非営利活動法人 砂防広報センター

電 話:03-5614-1114

4. 契約適用法令:会計法第29条の3第4項及び

予算決算及び会計令第102条の4第三号

- 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
  - 1) 当該業務の目的

本作業は、『平成24年(第30回)土砂災害防止(全国の集い)』について、国土交通省本省を含む関係機関と調整を図り、円滑な進行等に資する運営計画を検討の上、運営マニュアルとして取りまとめ及び必要な機材等を手配の上、土砂災害防止に資することに留意して円滑な運営支援を行う作業である。

2)業務の内容

主な業務内容は下記のとおりである。

- (1) 計画準備
- (2) 資料収集整理
- (3) 運営計画検討
- (4) 運営マニュアル作成
- (5) プログラム内容を踏まえた進行台本作成
- (6) 資材・要員手配
- (7) 当日運営支援
- (8) 実施報告書作成
- 3) 契約に付する理由

本作業の契約方式は、企画提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定する企画競争の手続きである。

企画提案書の提出を公募したところ、申請期間内に企画競争実施にかかる説明書を1者が入 手し、1者から企画提案書が提出され、1者が参加資格を有していた。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより企画提案書を審査した結果、契約の相手方は、本作業を遂行するために必要な配置予定業務責任者の資格及び実績等、実施方針及び特定テーマ(過去、長崎県内で発生した大規模土砂災害等をテーマとし、全国より参加する土砂災害防災行政担当者、地域住民を対象とする啓発施策(平成24年(第30回)土砂災害防止「全国の集い」)についての具体的な運営方法)に係る企画力を備えていると判断される。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

雲仙復興事務所 調查 · 品質確保課長